メルセデス・ベンツ 車両環境データ<GLE>



モデル			GLE 300 d 4MATIC	GLE 400 d 4MATIC Sports	GLE 450 4MATIC Sports (ISG搭載モデル)	Mercedes-AMG GLE 53 4MATIC+ (ISG 搭載モデル)	Mercedes-AMG GLE 63 S 4MATIC+ (ISG 搭載モデル)	GLE 400 d 4MATIC Coupe Sports	Mercedes-AMG GLE 53 4MATIC+ クーペ (ISG搭載モデル)	Mercedes-AMG GLE 43 4MATIC クーペ	Mercedes-AMG GLE 63 S 4MATIC クーペ	Mercedes-AMG GLE 63 S 4MATIC+クーへ (ISG 搭載モデル)
車両型式			3DA-167119C	3DA-167123	5AA-167159	4AA-167161	7AA-167189	3DA-167323	4AA-167361	CBA-166064	CBA-166074	7AA-167389
排出ガス試験走行モード			WLTC+	WLTC+	WLTC+	WLTC+	WLTC*	WLTC+	WLTC+	JC08H+JC08C€-ト*	JC08H+JC08CE-ド	WLTC+
原動機			654	656	256-EM0014	256-EM0014	177-EM0014	656	256-EM0014	276M30	157	177-EM0014
総排気量		cc	1,949	2,924	2,996	2,996	3,982	2,924	2,996	2,996	5,461	3,982
変速機			電子制御9速A/T	電子制御9速A/T	電子制御9速A/T	電子制御9速AT	電子制御9速AT	電子制御9速AT	電子制御9速AT	電子制御9速A/T	電子制御7速A/T	電子制御9速AT
駆動方式			四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)	四輪駆動(4WD)
適合規制・認定レベル			ディーゼル乗用車 平成30年基準 排出ガス規制に適合	ディーゼル乗用車 平成30年基準 排出ガス規制に適合	ガソリン乗用車 平成30年基準排出ガス 50%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成30年基準排出ガス 25%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成30年基準 排出ガス規制に適合	ディーゼル乗用車 平成30年基準 排出ガス規制に適合	ガソリン乗用車 平成30年基準排出ガス 25%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成17年基準排出ガス 50%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成17年基準排出ガス 50%低減レベルに適合	ガソリン乗用車 平成30年基準 排出ガス規制に適合
規制値・認定値ガス	一酸化炭素(CO)	g/km	0.63	0.63	1.15	1.15	0.20	0.63	1.15	1.15	1.15	0.16
	非メタン炭化水素 (NMHC)	g/km	0.024	0.024	0.05	0.075	0.03	0.024	0.075	0.025	0.025	0.02
	窒素酸化物(NOx)	g/km	0.15	0.15	0.025	0.038	0.03	0.15	0.038	0.025	0.025	0.03
	粒子状物質(PM)	g/km	0.005	0.005	1		-	0.005	-	-	-	-
適合規制レベル	·		平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成28年規制に適合	平成10年規制に適合	平成28年規制に適合
騒音	加速走行騒音(規制値)	db	-	-	-	-	-	-	-	-	76	-
	定常走行騒音(規制値)	db	-	-	-	-	-	-	-	-	72	-
	近接排気騒音(規制値)	db	79	76	77	86	78	76	86	85	96	78
然料の種類			軽油	軽油	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	軽油	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン	無鉛プレミアム・ガソリン
燃料消費率 *1	燃費	km/L	12.5 *3	11. 1 *3	10.3 *3	9.7 *3	-	11.7 *3	9.8 *3	9.1	7.7	-
	二酸化炭素(CO2)排出量 (g/k 燃料消費率からの算出値	m)	207	233	225	239	-	221	237	255	302	-
	平成27年度燃費基準		+20%達成	+20%達成	+20%達成	+20%達成	-	+20%達成	+20%達成	+20%達成	達成	-
	平成32年度燃費基準		達成	-	1	-	-	達成	-	-	-	-
	備考				·							
カーエアコン冷媒 *2	アコン冷媒 *2 種類:R134a (GWP:1430)		使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 680g	使用量: 1,050g	使用量: 1,050g	使用量: 680g
リサイクル	リサイクル設計の有無		有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
その他	グリーン購入法適合車		0	_	1	-	-	_	-	-	-	-

- *1 上記の燃料消費率の数値は国土交通省審査値です。燃料消費率は定められた試験条件のもどでの数値です。 実際の走行時には、気象、道路、車両、運転、整備等の状況が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。
- *2 冷媒の環境影響度の低減(フロン排出抑制法における目標値/目標年度: GWP150/2023年度)。 GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数)。 大気放出禁止・廃棄時要回収。
- *3 WLTCモードに基づく燃費消費率となります。

MLICモードは、市街地、港外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。 市街地モードは、南野地、港外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。 市街地モードは、信号や跨港等を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■ 本車両環境データの内容は、2020年11月13日現在のものです。



用語 解説

■一般化炭素(CO): 無色、無臭、木に震溶の気体で、重油、ガツリンなど炭素を含む化合物が不完全燃焼する時に発生する。 工場・事業等で自動車などから大気中に排出される。環境差岸並びに「大気汚染的止止」及び「都道将無条例」による排出基準、自動車排出ガスの許容限度が それぞれ定められている。

■窒素酸化物(NOx):

■ 生活機能に切いない。 燃料などの燃烧通程において、空気中の室素と酸素が高温下で反応したり、燃料中の室素分が酸化されて発生する。 工場、事業維持から排出されるが、自動車からも排出される。刺激性があり、汚染が激しい地域で生活していると呼吸器障害を起こすといわれている。また、酸性

■炭化木素(HC)、非メタン炭化木素(MHC)、 炭素と素素からできている信合物の建株、炭化木素は、作業者の沖延系や肝臓障害をひさおこすため「労働安全衛生法」で管理体制等が定められている。 大変中で療能に実化大素は、薬・物学無を受けて光化学オキンダントを主成し、人体や植物に苦を与える。 尚、NMHCLは、者害性の父子化学的に不活性のメタンを徐外したものであり、有害性であり浮遊粒子状物質等の二次生成成分を的様に低減するために平成 17年候田メス度制から規則されている。

■粒子状物質(PM):